

**STROMTANK**  
AUDIO POWER



Independent power source S5000  
Owner`s Manual



*Time to make the best of what you already own.*

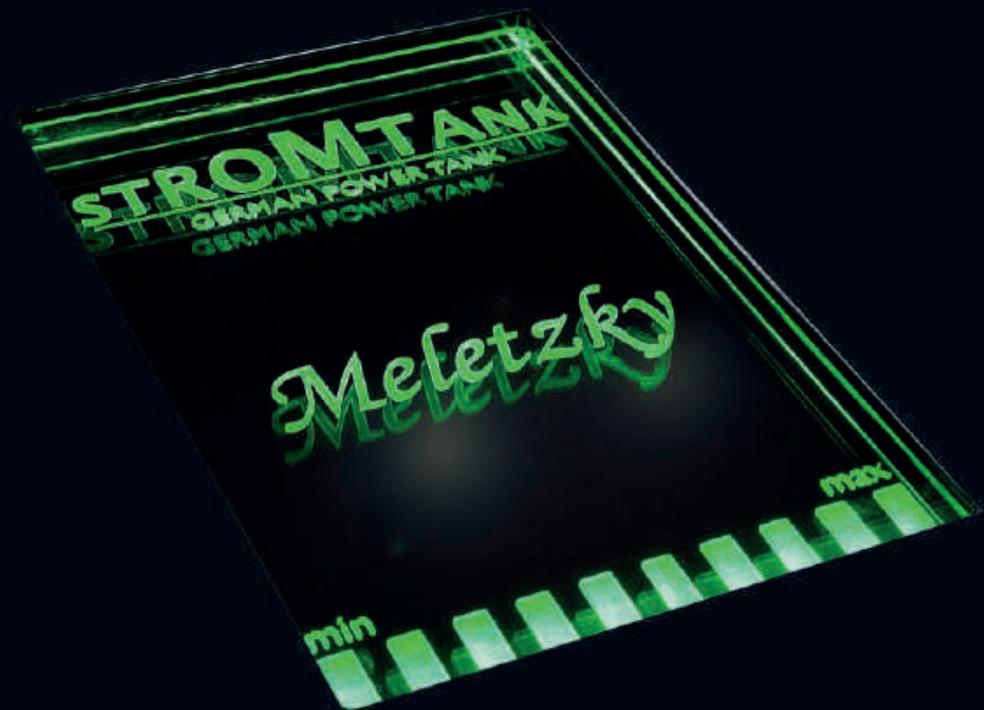
## はじめに

この度は STROMTANK S5000をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。

本製品はお持ちのオーディオ機器のパフォーマンスを十分に発揮するために欠かせない電源機器です。

音質を別次元へと進化させるために設計されており、ご自宅のHi-Fiシステム導入することで、クリーンで干渉のない電力を供給します。

未永くご愛用いただくためにも、ご使用前にぜひ一度本書をお読みくださいますようお願いいたします。



## 警告と注意

安全にお使いいただくために、ご使用前に必ずお読みください。

### 警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重症を負う危険が予想される内容を示しています。

### 注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

## 警告



・S5000の作動中は命に関わる可能性のある電圧が発生します。設置作業は熟練した資格者が行う必要があります。

・機器の内部にはユーザーが修理可能なパーツはありません。シャーシやネジを取り外すことや、ご自身でのメンテナンスは行わないようお願いいたします。サービスが必要な場合はディーラーにご連絡ください。

・電氣的設置作業を行うときは、ジェネレータからのAC電源およびDC電源が装置に接続されていないことを必ずご確認ください。

・S5000と電源(AC/DC)の接続を解除しても、出力部分に危険な電圧が残留している可能性があります。このリスクを排除するには必ず電源ON/OFFスイッチをOFFにしてください。10秒後に放電し電源から遮断されるので危険はなくなります。

・S5000に接続する機器は全て法基準に適合している必要があります。



・S5000の重量は機種によっては最大125kgになります。  
設置の際は複数人で行い、適切な方法で持ち上げて下さい。

### ・濡らさない

雨天・降雪中・海岸・水辺での使用は特にご注意ください。火災・感電の原因となります。

### ・電源ケーブルは大切に

電源ケーブルを傷つけたり、破損したりしないでください。また、重いものを載せたり、加熱したり、引っ張ったりすると電源ケーブルが破損し、火災・感電の原因となります。電源ケーブルが傷んだら、直ちに販売店にご依頼ください。

### ・ご使用は正しい電源電圧で

設定された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。

### ・雷が鳴り出したら

電源プラグには触れないでください。感電の原因となります。

### ・この機器の上に花瓶・植木鉢・コップ・化粧品・薬品や水などが入った容器を置かない

こぼれた場合、火災・感電の原因となります。

### ・電源ケーブルを熱器具に近づけない

ケーブル被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

### ・電源ケーブルを抜くときは

電源プラグを抜くときは、電源ケーブルを引っ張らずに必ずプラグを持って抜いてください。

ケーブルが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

### ・濡れた手で電源プラグを抜き差ししない

感電の原因となることがあります。

### ・機器の接続は説明書をよく読んでから接続する

接続をする場合は、電源を切り、各々の機器の取り扱い説明書に従って接続してください。

### ・不安定な場所に置かない

ぐらついた台の上や傾いたところなど不安定な場所に置かないでください。落ちたり倒れたりして、怪我の原因となることがあります。

### ・次のような場所には置かない

火災・感電の原因となることがあります。

・調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気があたる場所

・湿気やほこりの多いところ

・直射日光の当たるところや暖房器具の近くなど高温になる場所

### ・重いものを載せない

機器の上に重いものや外枠からはみ出るような大きいものをおかないでください。バランスが崩れて倒れたり、落下して怪我の原因になることがあります。

### ・お手入れの際は

安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。感電の原因となることがあります。

## 免責条項

S5000の設置、通電、使用、メンテナンス、サービスはメーカーによる監視の対象とすることができないため、指示に合わない設置、機能不全、メンテナンス不足から生じた費用または損害に対してはいかなる責任も負わないものとします。S5000の使用はいかなる場合でもカスタマーの責任となります。

メーカーはいかなる場合でも、必然的、偶発的、不良の、あるいは特殊な破損に対し、たとえそのような破損の可能性が通知されていたとしても責任を負いません。この機器は、人または環境への顕著な潜在的損傷のリスクのある命に係わる医療措置やその他のいかなる決定的設置に使われる装置を供給するために設計、保証されているものではありません。

メーカーはS5000を使うことによって生じる第三者の特許またはその他の権利の侵害には責任を負わないものとします。

メーカーは予告なしに製品に改良を行う権利を有します。

## 目次

品質と保証	4
個人情報の取り扱い	4
開梱	5
フロントパネル	6
リアパネル	6
リアパネル詳細	7
動作モード	7
設置 / 操作方法	7
ディスプレイの表示	8
機能と特徴	8
メンテナンス	9
輸送について	9
保管方法	9
スペック	10

## 品質と保証

### 製品の保証について

製品の品質管理につきましては万全の体制を取っており、厳密な検査を経て出荷しておりますが万一製品上の不備による自然故障が生じましたら弊社の保証規定に基づき、保証期間内であれば保証書をご提示いただくことにより無償にて修理をさせていただきます。

製品の保証は、正規販売店より新品の状態でご購入いただいた場合に限りさせていただきます。第三者よりの譲渡、あるいは中古品でのご購入による場合は、保証の適用対象となりません。この場合は保証登録カードにご記入・ご返送いただいても保証書を発行することはできませんので、あらかじめご了承ください。なお、保証期間内であっても、保証書記載のご氏名と異なる方がご使用になっている場合には保証は適用されません。

### 保証書の発行について

お手数ですが、同梱しております保証登録カードに必要な事項をお書きの上ご投函ください。弊社にてご愛用者登録を行ない、同時に保証書を発行させていただきます。保証書が発行されていないと、保証期間内であっても有償修理とさせていただきます。大変お手数ですが、保証登録カードのご返送を忘れないようお願いいたします。

尚、保証登録カードのアンケート項目にも、もれなくご記入くださいますよう重ねてお願いいたします。お寄せいただきましたアンケート、ご意見、ご感想は、わたくしどもの貴重な資料として今後の弊社のサービス向上に役立たせていただく所存でございます。

### 修理、アフターサービスの御用命について

修理、アフターサービスの御用命は、お買い上げいただいた販売店にお申し付けください。

### 保証の除外

本マニュアルに明示されていない取扱い、仕様、処理を原因とする損傷についてはいかなる保証請求も受理されません。次の原因による損傷のケースは明白に保証から除外されます。

- バッテリー入力へのサージ電圧
- 大気中のサージ電圧（雷）による破損
- バッテリーの極性の間違い
- 機器に液体が誤って入った場合や、結露などの水滴による酸化
- 物理的または機械的衝撃による損傷
- メーカーの認可なく行われた改良
- 設置やメンテナンス時に十分締められていなかったナットやネジによる損傷
- 不適当な輸送や梱包による破損
- オリジナルの表示類の消失

## 個人情報の取り扱い

弊社では、お求めいただいた高価な製品を末永くご愛用いただくために、アフターサービスをご提供する目的で、製品に付属の「保証登録カード」にご記入・ご送付いただいてから「保証書」を発行するという方式を採用しております。お手数ではございますが、何卒主旨をご理解のうえご協力を賜りますようお願いいたします。

尚、「保証登録カード」にご記入、ご返送いただいたお客様を識別・特定し得る個人情報につきましては、弊社にて適切に管理することを社会的責務として重要と考え、下記の基本方針に基づき、お客様情報の保護、管理を徹底することを誓約いたします。

### 「保証登録カード」にご記入いただいたお客様情報の利用目的について

当社が得たお客様情報は、以下の目的以外には利用いたしません。

- ・お客様へのアフターサービス業務の基礎資料として
- ・弊社より発信するダイレクトメール等情報のお届けのため

### お客様情報の管理について

当社はお客様情報を取り扱う管理責任者を置き、紛失、漏洩、不正な第三者提供などが無いようお客様情報の取り扱いに十分な注意を払います。

### 収集したお客様情報の第三者への提供、開示について

収集したお客様情報を、お客様のご許可なく弊社以外の第三者に提供することはありません。但し、お客様と当社間で製品の配送等のために、お客様に明示することなく委託業者に対しお客様情報の一部を開示することがございますが、利用目的の必要範囲内に限定してこれを行います。尚、この場合にあっては委託業者に対し、お客様情報を他の目的に使用、もしくは開示しない義務を履行させるべく対応します。

### 情報発信の停止とお客様情報の削除について

弊社では、製品をご愛用いただいておりますお客様に、新製品やイベントの情報等を郵便や電子メールにより発信させていただいておりますが、ご不要の場合にはお客様からのお申し出により差止めさせていただきます。

お客様よりお客様情報の削除の申し出があった場合には速やかにこれを削除いたします。

## 開梱

注意：S5000の重量は機種によっては最大125kgになります。設置の際は複数人で行い、適切な方法で持ち上げて下さい。

1. S5000を梱包のまま設置する場所近くまで移動してください。また、製品表面に傷がつかないように、腕時計、指輪、ベルトなどを外して作業を行ってください。
2. 梱包のダンボールをはずしてから、木箱の上部のネジを抜き取り (Fig.1)、天板をはずしてください。(Fig.2)
3. 開梱の際に輸送により機器が損傷していないこと、下記の付属品が全て同梱されていることを確認してください。

### 梱包物

- |                |  |
|----------------|--|
| ✓ S5000 本体 ×1  | ✓ バキュームカップ ×1 (上面ディスプレイガラスの取り外し用。クリーニング時に使用します。) |
| ✓ ロックキー ×1     | ✓ 滑り止め手袋 ×1                                      |
| ✓ 電源コード ×1     | ✓ 保証登録カード ×1                                     |
| ✓ オーナーマニュアル ×1 | ✓ マイクロファイバークロス ×1                                |

チェックが終わったら前面のネジ (サイズ T25) を取り外して開きます。(Fig. 3)

注意：S5000のフロント部を持って持ち上げないでください。

4. 木箱の後側からユニットを押し出します。(Fig 4)
5. S5000の表面仕上げは非常にデリケートです。取り扱いの際は摩擦や皮脂で指紋がつくのを避けるため付属の手袋をつけることをお勧めします。
6. S5000を適度に通気のある水平な面に設置します。  
125kgの重量を安全に支える場所を選んでください。また、壁や天井から最低3cm空けて設置してください。



Fig.1



Fig.2



Fig.3



Fig.4



フロントパネル

1 ディスプレイ

3 フロントボタン

2 アンペアメーター



リアパネル

1 輝度スイッチ

3 ロック

2 接続板

## リアパネル詳細



- |                                     |                              |
|-------------------------------------|------------------------------|
| ①出力スイッチ<br>ONにすると出力端子に電流が流れます       | ⑦ヒューズ<br>10Aスローブロー           |
| ②CAN bus<br>サービス用のポートです。ご使用いただけません。 | ⑧パワーインジケータ<br>主電源ON時に緑に点灯します |
| ③USB端子<br>サービス用のポートです。ご使用いただけません。   | ⑨主電源<br>Iを押す:ON 0を押す:OFF     |
| ④緊急充電用入力<br>サービス用のポートです。ご使用いただけません。 | ⑩ロックキー差し込み口<br>ロックキーの差し込み口です |
| ⑤AC出力                               | ⑪アース                         |
| ⑥電源コード差し込み口                         |                              |

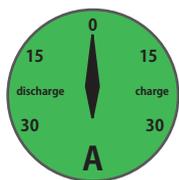
## 動作モード

S5000 は、バッテリーモード、充電モードの2種類の動作モードがあります。操作については次ページ以降をご参照ください。

※動作モードは本体インジケータの色で確認することができます。

### バッテリーモード

- ・バッテリーで駆動



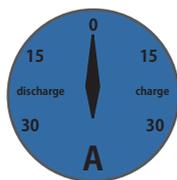
### discharge

バッテリー駆動時の電流

例: 針がdischargeの15Aを指しているとき  
バッテリーから15Aの電流を取り出して駆動

### 充電モード

- ・バッテリーを充電
- ・AC電源で駆動  
(一部バッテリーで駆動)

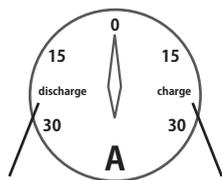


### charge

充電時の電流

例: 針がchargeの15Aを指しているとき  
15Aの電流でバッテリーを充電

0 A  
(針の位置が中心)  
電流が流れていない状態



## 設置 / 操作

注意：設置を始める前に、S5000にオーディオ機器が接続されていないこと、また、いかなる電気回路にも接続されていないことを確認してください。

S5000を設置してオーディオ機器に接続するには、次の指示に順番に従ってください。

1. リアパネルの主電源が“OFF”になっていること、正面のボタンが押されていないことを確認してください。
2. AC入力と壁コンセントを付属の電源コードで接続します。

注意：S5000のAC入力とAC出力を接続すると機器が損傷します。絶対に行わないでください。

3. 付属のロックキーをリアパネルにある差し込み口に挿し、UNLOCKまで回し、キーを抜きます。キーは安全な場所に保管してください。
4. リアパネルの主電源を押して“ON”にします。フロントにあるアンペアメーターがブルーに点灯します。(正面下側にあるフロントボタンは押さないで“OFF”のままにしてください)
5. お持ちのオーディオの電源コードをS5000のAC出力に接続します。オーディオ機器は全て“OFF”になっていることを確認してください。S5000と各システムを接続するコードの長さは最大で5mまでとなるようにしてください。
6. リアパネルのAC出力端子右側の出力スイッチをONにします。
7. 接続したオーディオ機器の電源を入れます。

注意：オーディオ機器の電源はひとつずつ入れてください。

8. ディストーションのないピュアな音楽を楽しむには、**バッテリーモード**を選択します。フロントボタンを押してください。このときライトが**グリーン**に点灯します。水晶制御による周波数と安定した正弦波が音楽に最適な電源を提供します。

- 充電もしくはオングリッドで音楽を聴く場合は**充電モード**を選択します。再度フロントボタンを押すとバッテリーモードが解除されます。このときライトは**ブルー**に変わります。
- 最高の音質で音楽を楽しむにはまず**バッテリーモード**でお聴きください。また、バッテリーモードにすることで、S5000のシステムがウォーミングアップし、十分に慣らし運転がされます。

注意：必ずアースに接続してください。

## ディスプレイの表示

S5000の上部にある照明付ディスプレイは10%から100%までの10段階で充電状態の目安を表示します。10個のインジケータが全て点灯している場合はフル充電(100%)で、点灯しているインジケータが1個の場合はほぼ空の状態(充電10%)を示しています。

バッテリーモード(フロントボタンを押す)で充電が10%まで下がると、自動的に緊急充電のために**充電モード**に切替わります。(アンペアメーターのライトが**ブルー**に変わります)

バッテリー容量が約50%まで充電されるとS5000はバッテリーモードに戻ります。(アンペアメーターのライトはグリーンに変わります)

この安全機能により、充電モードへの切り替えを忘れてもバッテリーが完全に放電してしまうことはありません。

注意:バッテリー充電の際は充電モードしてください。

ディスプレイのLEDが赤く点灯した場合は、すべての電源コードが正しく接続されているかどうかをチェックしてください。また、ヒューズが飛んだ際もLEDが赤く点灯します。



フル充電

緊急充電

接続不良

## 機能と特徴

### STROMTANK S5000 – インバータ

S5000は精密で完全な正弦波を出す高性能インバータを装備しています。S5000の定格出力の範囲内なら100V-50/60Hz電源用に設計されたどんなユニットも問題なく接続できます。

また、S5000は過負荷とショートのパロテを行っており、S5000は短時間(3秒間)以内なら定格パワーの3倍までの負荷では損傷なく処理できるため、起動時にかかる負荷も問題ありません。

### 自動的負荷検出(ロードサーチ)

バッテリーのエネルギーを節約するため、S5000は検知される負荷が2.5W以下になると自動的に停止してロードサーチモードに入ります。この値以上の電力消費が要求されれば自動的に操作を再開します。

ロードサーチモード(スタンバイ)の際、バッテリーからの電力消費は最小限となっています。

### ハイブリッドモード - AC入力電流アクティブフィルタ -

入力電流フィルタにより、AC入力から得る電流は電圧に対し同位相な正弦波となります。つまり、アクティブな電力だけがジェネレーターから取り出されています。

なお、S5000はソースからの高調波と無効電流(reactive current)を補償します。この機能は荷が急激にかかったときにジェネレーターで急速にスピードが変化するのを防止する役目もあります。

### バッテリー保護システム

S5000はバッテリーが0%に近づくとき自動的にAC出力グループのスイッチがオフになります。スイッチがオフになるおよそ1分前に、アラームが鳴ります。

注意:ディスプレイのLEDが赤く点灯していないか確認してください。充電が開始しているのにも関わらず、LEDが赤く点灯しているときは、全ての電源コードが正しく接続されているか確認してください。ヒューズが飛んだ時もLEDが赤く点灯します。

## メンテナンス

S5000は清潔を保つ、以外のユーザーメンテナンスは必要ありません。

家具と同様にS5000は磨き抜かれた美しい仕上げのため非常に傷つきやすくなっています。表面をこすったり磨いたりしないでください。また、物を接触させないように十分に注意してください。

S5000を拭きあげる際は、電気回路からユニットをはずしてください。指紋や他の油脂のシミを拭き取るには、中性洗剤を少量水に溶かしマイクロファイバークロスにスプレーし、そっと表面を拭いてください。

注意：布は湿らせ過ぎないで下さい。水やその他の液体がキャビネットの中に入ると、ユニットが損傷する恐れがあります。S5000に直接液体をスプレーするのも避けてください。

研磨パッド、スチールウール、研磨剤、強い薬剤、アルコール、シンナー、ベンジン、殺虫剤、その他揮発性物質、は絶対に使用しないで下さい。傷や破損の原因となる恐れがあります。

## 輸送について

- S5000を輸送する必要がある場合、必ず納品時の梱包材をお使いください。
- S5000 本体の主電源がオフになっているのを確認して、ロックキーをかけてください。
- 最低でも1時間ほどクールダウンしてから梱包してください。

## 保管方法

機器は10℃から45℃の乾燥した場所で保存してください。

STROMTANK





## スペック

### AC入力オングリッド（ハイブリッドモード時）パラメーター

電圧範囲	50-140 Vac
周波数	45-65 Hz (自動検知)
電流最大値	16 Aac (転送リレー)

### AC出力オフグリッドパラメーター

電圧範囲	100 Vac (純粋な正弦波 +/- 2%)
周波数	50Hz / 60 Hz +/- 0.05% (水晶制御)
高調波歪	< 2%
連続出力 (25°C)	750 VA
オフグリッドモード連続出力	600 VA
3秒間連続出力 (25°C)	2,800 VA

### バッテリー電源ユニット

バッテリータイプ	LFP - リン酸鉄リチウムイオン電池 (LiFePO4)
通常バッテリー電圧	48 / 50 Vdc
定格容量	100 Ah

### 端子部分

AC出力コンセント	Hubbell duplex, Hospital spec. grade × 3
AC出力ヒューズ	熱磁気サーキットブレーカ
AC入力コネクタ	ICE 320 - C14 (ヒューズ 16AT)
インターフェイス (サービス用)	CAN (RJ45-8 type "CAN bus"), USB, Charger

### テクニカルデータ

容量	5000 Wh (5-8時間使用可能)
トップパフォーマンス	>4000 W
定格消費電力	50 W
サイズ	480 × 580 × 590 mm
重量	115 kg

**Stella Inc.**

Distributed By: 株式会社ステラ

Address: 〒173-0026 東京都板橋区中丸町51-10

E-mail: [e-info@stella-inc.com](mailto:e-info@stella-inc.com)

Tel: 03-3958-9333

Fax: 03-3958-9322

URL: <http://www.stella-inc.com>